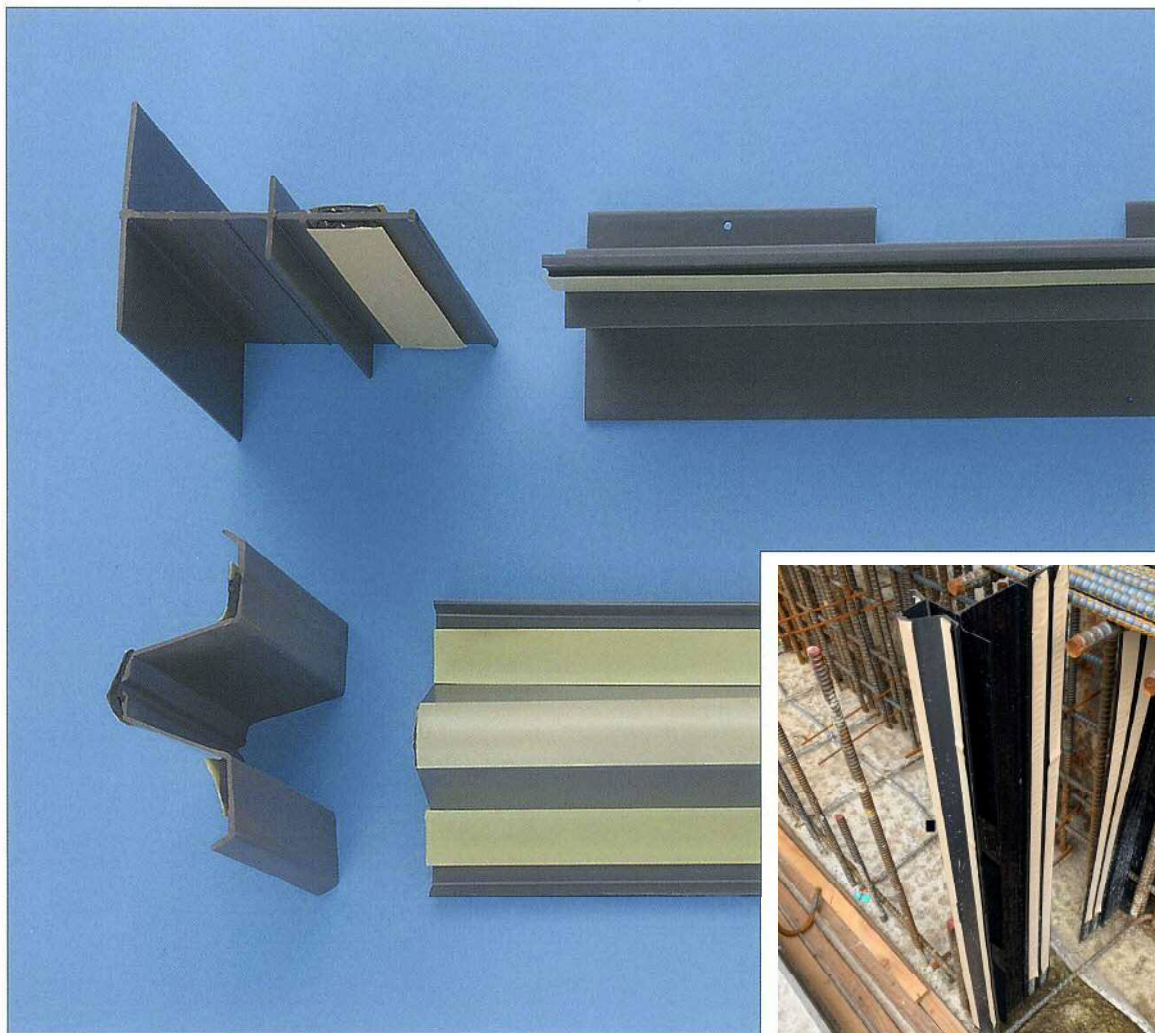


ゆうはつくん[®]

コンクリート誘発目地用止水板



コンクリート構造物は打設硬化時にクラックが生じ、このクラックは漏水、鉄筋のサビ等の原因となるため各分野でその対応が求められています。

当社はわが国で最初にゴム止水板を開発したメーカーとして、その技術と経験を活かしてコンクリート誘発目地用止水板を開発しました。この製品はクラックの生じる位置を集中させクラック発生時に内部まで水を浸入せず、止水効果がある画期的な誘発目地用止水板です。



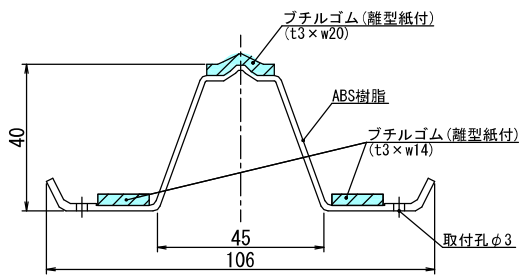
西武ポリマ化成株式会社

特 長

- (1) 本体部がABS樹脂なので軽量で、腐食の恐れがなく、耐衝撃性、復元性に優れています。
ABS樹脂（アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン樹脂）は建材、自動車、電子機器ハウジング等の成形材料として最も広汎に使用されている樹脂です。
なお、環境問題を考慮して再生ABS樹脂を使用しています。
- (2) 取付孔を利用して鉄筋と結束線で固定する設置方法なので施工が容易です。
設置のために製品を折り曲げたりする現場加工が必要なく作業時間が短縮できます。
- (3) ブチルゴムが併用されており、クラック発生時に内部まで水が浸入せず、止水効果を発揮します。

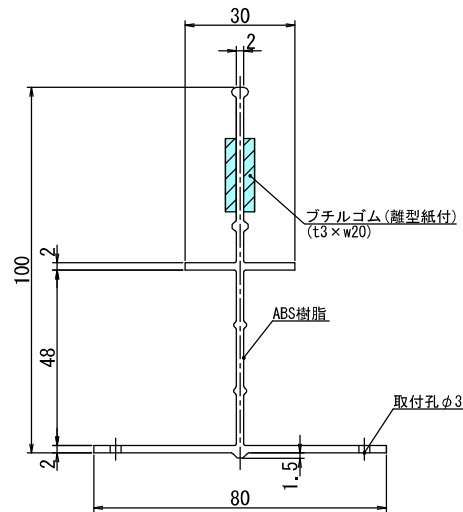
基本構造

Ω型部材



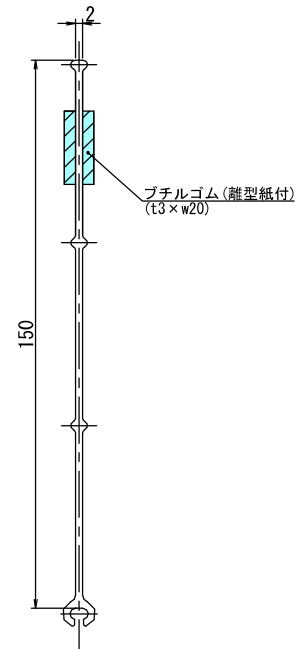
(Ω型-40)

T型部材



(T型-100)

I型部材



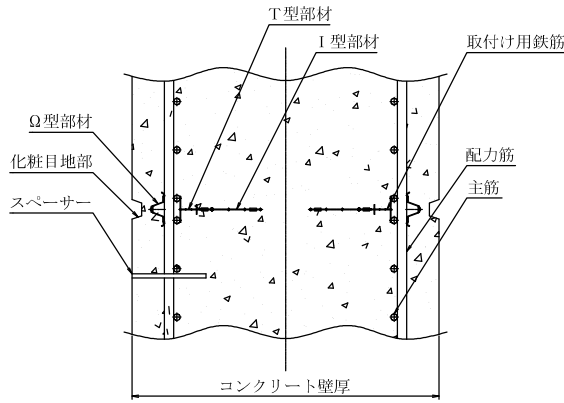
(I型-150)

品 種

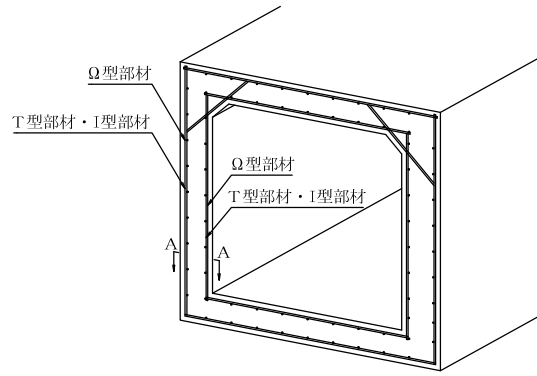
種 類	本体厚さ(mm)×全長(mm)	断面欠損幅(mm)	1本当り質量(kg)	梱包数
Ω型-20×2000	1.5(2.0)×2050	20	0.8	20本/箱
Ω型-40×2000	1.5(2.0)×2050	40	1.0	20本/箱
T型-100×2000	2.0 ×2000	100	1.2	10本/箱
T型-200×2000	2.0 ×2000	200	2.0	10本/箱
I型-150×2000	2.0 ×2000	150	1.5	10本/箱

(注)製品同士の接続はΩ型は重ね代50mmでラップさせ、T型は突き合わせで接続させます。

取付見取図



A-A 断面図



構造物見取り図

物性規格

本体部 (ABS樹脂)

試験項目	引張試験	シャルピー	ロックウェル	密度
	引張強さ	衝撃強さ	硬さ	
	MPa	kJ/m ²	目盛	
社内規格値	30 以上	7 以上	95 以上	1.0 以上
試験方法	JIS K 7161	JIS K 7111	JIS K 7202	JIS K 7112

止水材 (ブチルゴム)

試験項目	引張試験		不揮発分	吸水性	圧縮復元性	密度	針入度	耐候性
	引張強さ	伸び						
	MPa	%						
社内規格値	0.07 以上	1000 以上	97 以上	1.0 以下	70 以上	1.38±0.2	75±10	亀裂がない事
試験方法	JIS K 6251		※1	※2	※3	JIS K 6268	※4	JIS K 6266

※1 150℃×5 時間後の質量残量率

※2 常温で水中全面浸漬、22 時間後の質量変化率 (試験方法は JIS K 6258 に準じる)

※3 厚み 10mm×幅 40mm×長さ 40mm の資料をアムスラー圧縮試験機を用いて厚さ 5mm まで圧縮して (試験速度 25mm/sec)、1 分間保持した後に除圧し 24 時間後の復元量を測定 (試験方法は JIS K 6262 に準じる)

※4 室温 20℃、総質量 100g、加重時間 5 秒、測定用針直径 1mm の条件で試験を実施 (試験方法は JIS K 2207 に準じる)

各種機能試験

誘発目地用止水板は各種試験を行い、性能を充分満足していることを確認しています。



化粧目地部クラック発生試験



(クラックが化粧目地部に発生したことを確認)



化粧目地部水圧試験

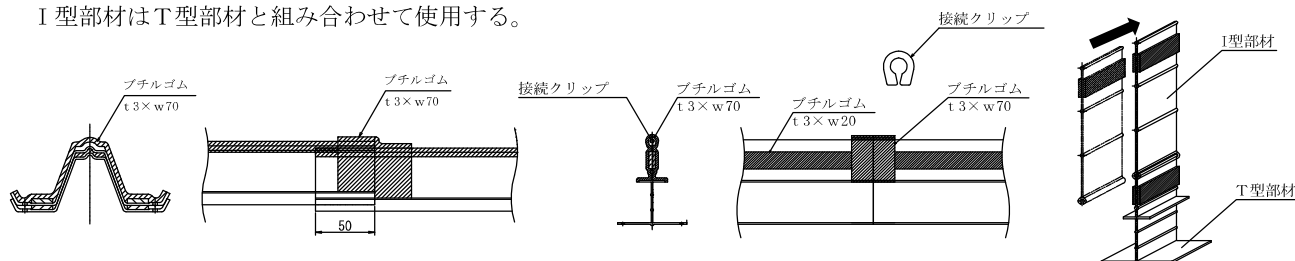
施工方法

(1) 製品の接続

Ω型部材同士の接続は 50 mm重ね合わせ、その上面にラップ部専用ブチルゴムシートを貼り付ける。

T型部材同士の接続は突き合わせ接続とし、頂部には専用の接続クリップを取付け、その上面にラップ部専用ブチルゴムシートを貼り付ける。

I型部材はT型部材と組み合わせて使用する。

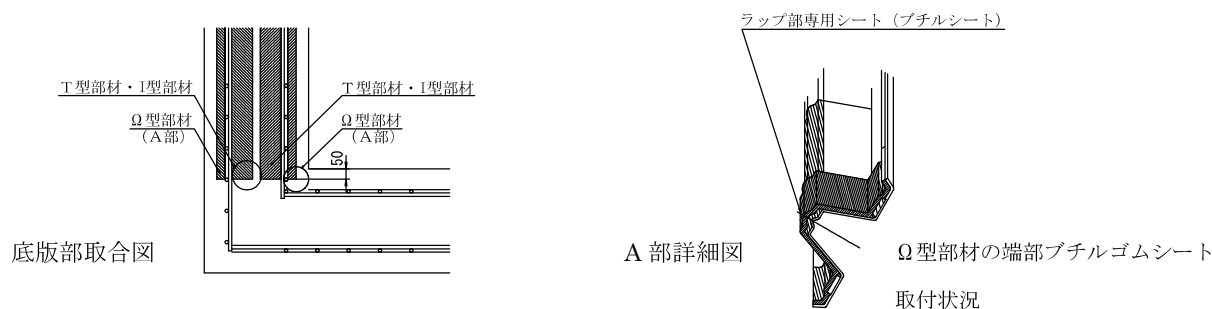


(2) 製品の上端部処理

Ω型部材の上下端部の上面にラップ部専用ブチルゴムシートを全面に貼り付ける。

(3) 製品取付時の注意

製品の底版部は製品機能上、底版コンクリート打設前又はコンクリート硬化前に 50 mm以上製品を埋め込む。



(4) 製品の切断

製品全長の寸法合わせをする場合の切断工具は、板金用ハサミ又は金属用（木工用）鋸等を使用し切断調整する。

(5) 施工手順

- ① 壁部の配筋後、配力筋の内側にT型部材取付用の鉄筋（D 13相当）を結束線で締結する。
- ② 所定の長さに接続した各々の製品を鉄筋と締結用の鉄筋取付孔を用いて結束線で締結する。
- ③ Ω部材側（構造物の内又は外側）の鉄筋被り（50～120 mm）を確保する為に、スペーサーを製品近くの配力筋に取り付ける。
- ④ コンクリート打設時にブチルゴムシートの離型紙を剥がしてから打設する。

〈ご注意とお願い〉

◎施工時におけるブチルゴムの離型紙に剥がし忘れがないようにご注意をお願いします。

◎Ω型は上下端部の上面にラップ部専用ブチルゴムシートを必ず全面に貼り付けてください。

代理店



JQA-QM4493



西武ポリマ化成株式会社

本 社	〒103-0027	東京都中央区日本橋 3-8-2	電話(03)3527-9814	FAX(03)3527-9828
大 阪 支 店	〒542-0081	大阪府中央区南船場 4-6-10	電話(06)6252-8381	FAX(06)6252-0891
名 古 屋 支 店	〒483-8145	愛知県江南市小郷町西ノ山 55	電話(0587)54-2136	FAX(0587)54-2175
九 州 営 業 所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 1-14-34	電話(092)441-8595	FAX(092)481-0774
北 海 道 営 業 所	〒060-0062	札幌市中央区南二条西 6-12-1	電話(011)219-3020	FAX(011)219-3022
名 古 屋 工 場	〒483-8145	愛知県江南市小郷町西ノ山 55	電話(0587)54-2111	FAX(0587)54-2124

ホームページアドレス <http://www.seibu-p.co.jp/>